

モニタリング結果報告書

施設 三ツ池公園

指定管理者 横浜緑地・西武造園・協栄グループ

施設所管課（事務所名） 横浜川崎治水事務所

（平成 23 年度 下半期）

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

B

<判定理由>

利用者については、サクラの開花の遅れ等により昨年を下回る来場者数となったが、やむを得ない結果である。今期は利用者満足度調査の結果も問題なく、また、苦情要望および事故の対応状況も概ね問題ないことからB判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

| 報告月 | 受理日 | 確認通知日 | 確認方法 | | | 指導等の有無 | 備考（指導事項等） |
|-----|--------|--------|------|------|------|--------|-----------|
| | | | 月報確認 | 現場確認 | 電話確認 | | |
| 10月 | 11月10日 | 11月30日 | ○ | ○ | × | なし | |
| 11月 | 12月12日 | 1月6日 | ○ | ○ | × | なし | |
| 12月 | 1月12日 | 2月3日 | ○ | ○ | × | なし | |
| 1月 | 2月10日 | 3月1日 | ○ | ○ | × | なし | |
| 2月 | 3月12日 | 3月22日 | ○ | ○ | × | なし | |
| 3月 | 4月10日 | 4月24日 | ○ | ○ | × | なし | |

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

（指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。）

<提案内容の概要>

- 計画的な「サクラ更新」を実施する。サクラを継承するため、昨年実施した更新計画を継続して行う。

<実施状況>

- ・昨年、旧分区園にサクラ品種苗木（本公園に無い種類）を継続的に管理し、公園に定植している。

<提案内容の概要>

- ・池の水質改善に努める。市民ボランティア（水辺クラブ）と連携して在来生物の保全に努めるとともに、生物多様性確保の取り組みを継続する。

<実施状況>

- ・ボランティアと協働による外来魚防除（10月～11月）を3回実施した。参加者 838名

<提案内容の概要>

- ・様々な方々に利用いただく公園として、交流と連携の拠点づくりを行う。地域交流事業の実施として地域の方との話し合いの場である「楽しいおつきあい企画会議」を行う。

<実施状況>

- ・東日本大震災で中止となった 코리아・マダンを10月に開催し、約7600名の来園があった。また、11月開催の地域ふれあいまつりでは約4000名の来園があり、多くの方々の交流の場として利用いただいた。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

| | 収 入 額 | | | | 支出額 | 収支差額 |
|---------------------|----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------------|----------|
| | 収入合計 | 指定管理料 | 利用料金 | その他収入 | | |
| 年間予算額 今期 (前期) | 122,496 (122,496) | 71,715 (71,715) | 11,460 (11,460) | 39,321 (39,321) | 122,496 (122,496) | 0 (0) |
| 下半期 予算額 | 50,516 | 31,590 | 3,571 | 15,355 | 58,384 | △7,868 |
| 10月 | 9,709 | 5,580 | 895 | 3,233 | 12,958 | △3,249 |
| 11月 | 8,175 | 5,428 | 641 | 2,105 | 8,261 | △86 |
| 12月 | 7,375 | 5,640 | 484 | 1,251 | 8,685 | △1,309 |
| 1月 | 6,233 | 4,830 | 467 | 935 | 8,368 | △2,135 |
| 2月 | 6,508 | 4,762 | 552 | 1,194 | 7,964 | △1,455 |
| 3月 | 8,472 | 5,350 | 585 | 2,536 | 10,959 | △2,487 |
| 今年度 半期計 | 46,474 | 31,590 | 3,628 | 11,256 | 57,197 | △10,722 |
| 前年度 同期計 | 46,841 | 31,590 | 3,706 | 11,545 | 60,266 | △13,425 |

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比 30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ① 該当なし
 ② 8～9月に昨年実施しなかったプールの水替えを行い、交換後3年を経過したプールの過機の逆洗浄を行ったことにより、10月の光熱水費（水道料金）が増となった。また、3月のサクラの開花の遅れにより、駐車場事業収入等が大幅に減となった。
 ③ 該当なし

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

| | 金額 | 工事箇所・内容 |
|-----|----------|---|
| 上半期 | 0 | 該当なし |
| 下半期 | 2,103 千円 | 多目的広場スプリンクラー改修工事(913 千円) 中の池船着場保全工事 (683 千円) 売店シャッター改修工事 (507 千円) |
| 総額 | 2,103 千円 | |

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

→該当なし

| | 内容 | 金額(千円) |
|--------|----|--------|
| 収入の状況 | | |
| | | |
| | | |
| 支出の状況 | | |
| | | |
| | | |
| 積立等の状況 | | (期首) |
| | | (期末) |

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

5 利用状況

| | 利用者数 | 前年同月利用者数 | 前年対比増減率 |
|-----|---------|----------|---------|
| 10月 | 68,495人 | 69,274人 | △1.2% |
| 11月 | 51,684人 | 61,189人 | △15.5% |
| 12月 | 41,876人 | 46,333人 | △9.6% |
| 1月 | 31,537人 | 38,152人 | △17.3% |
| 2月 | 33,301人 | 35,875人 | △7.2% |
| 3月 | 37,471人 | 113,469人 | △70.0% |

| | 目標利用者数 | 利用者数 | 前年同月利用者数 | 目標対比増減率 | 前年対比増減率 |
|---------|--------|----------|----------|---------|---------|
| 今年度上半期計 | 人 | 779,990人 | 868,904人 | % | △10.2% |
| 今年度下半期計 | 人 | 264,364人 | 364,292人 | % | △27.4% |

利用状況に関する意見等

- ①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

- ① サクラの時期により年間を通して利用者数の多い3月は、希にみる寒さとサクラの開花が遅れたため、昨年を下回る来場者数となった。
- ② 該当なし

6 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

| 下半期報告 | 口頭 | | 文書 | | | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | 対面 | 電話 | 手紙 | メール | アンケート | |
| 合計 | 8 (0) | 5 (0) | 4 (0) | 1 (0) | 2 (0) | 20 (0) |

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

| 分野 | 概要 | 対応状況 |
|-------|----------------|------------------|
| 施設・設備 | ・写真展示する場所が必要 | ・場所をつくり、写真展を開催 |
| | ・園路灯を消灯（節電）し暗い | ・一部点灯箇所を増やす |
| 職員対応 | ・子供への注意の仕方について | ・対応マニュアルの徹底と再発防止 |
| | | |
| 事業内容 | | |
| | | |
| その他 | ・施設利用で一向に当選しない | ・窓口で本人確認等を行う |
| | ・ホームレス対策 | ・行政と連絡をとり対応する |

8 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

| 発生日 | 事故の概要 | 指定管理者の対応状況 | 原因・問題点 (指定管理者の課題を含む) |
|-------|-------------|------------|--|
| 2月10日 | 里の広場の芝生が燃える | 警察、消防署へ通報 | パトロールの不徹底、夜間巡回警備の徹底を実施 |
| 3月31日 | 作業員左目擦過傷 | 眼科にて治療完治 | 強風の日の中低木剪定作業中に枝が跳ねて左目に当たった。事故防止対策の不徹底が原因であり、強風日を含めて日頃から周囲の状況を十分確認しながら作業を行うことを徹底した。 |
| | | | |

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

→該当なし

| 実施日 (事故発生日) | 対応者等 | 経緯・調査内容 | 調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む) |
|----------------|------|---------|-----------------------|
| 月 日 (月 日) | | | |
| 月 日 (月 日) | | | |

10 上(下)半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

| | |
|-------|--|
| 指定管理者 | 震災による自粛と例年になく気候の影響で来場者数が伸びなかった。今後の対策としては、来園者が公園に来ていただくための工夫が必要であり、冬場の閑散期対策、情報発信の充実を図っていく。 |
| 施設所管課 | 利用者については、今年3月の希にみる寒さとサクラの開花の遅れにより昨年を下回る来場者数となったが、やむを得ない結果と思われる。 収入支出については、プールに係る光熱水費の大幅な支出増があるなど、年度当初の収支計画を含めた事業計画をしっかりと立案するように指導していく。 また、苦情、要望対応、事故の処理についても、マニュアルを徹底するだけでなく、最善策を提案するよう指導していく。 |